

平成29年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	長者町	健康寿命の延伸の取組みとして、サーフィンを取り入れてはどうか。他県では、高齢者を対象に、若者が健康事業としてサーフィンを教えている。大磯町内でも教えてくれる方が多数いると思う。	非常に良いアイデアだと思う。関係者に声掛けをしていきたいと考える。
2	長者町	旧吉田茂邸はすばらしい施設で、訪れる人が多いが、今後はリピーターの確保が課題であると思う。町はどのようなことを考えているのか。	旧吉田茂邸は、指定管理者制度への移行を考えている。民間の知恵を活用して、物販や飲食ができるような施設にするなど、リピーターを確保し来館者を増やしていきたい。
3	長者町	地区の老人会を活性化していきたいと考えている。他地区での取組み事例があれば教えていただきたい。	他の地区では会館を利用して、囲碁などの活動をしていると聞いている。各地区の希望があると思う。将来的には地区会館の管理を地区にお任せしたいと考えている。会館を活用して地域を活性化していただきたい。
4	長者町	健康寿命を延ばす有効な方法はあるか。若い世代は、健康寿命の延伸について意識させる必要があると思う。	健診を受けることが非常に有効であり、検診を受ければ本人も健康について意識すると思う。国民健康保険の加入者であれば、町が所有する検診データにより、健康相談への参加を促す事業を実施している。
5	長者町	大磯駅前が夜になると明かりがなく暗い。図書館を22時くらいまで開館し、民間企業を誘致してカフェ等を開き、飲食ができるようにすれば、明るくなり、町の活性化につながると思う。	駅前の現状を見ると、民間企業が図書館でのカフェなどに参画してくれる可能性は低いと思う。開館時間の延長や、飲食の提供等を希望する声があれば、検討は行う。
6	長者町	老人連合会主催で、運動公園で子どもから大人まで参加できる運動会を検討している。実施の際はぜひ、町長にも参加していただきたい。	老人連合会が主催で実施される際には、町も協力させていただきたい。